つなごちゃんだより

2021年度
9月号

〒177-0045 練馬区石神井台３丁目31－４　　小規模保育園手をつなご石神井台
TEL　03（6767）1204

コロナウイルス感染症対策を一層心がけています。でも、子ども達には出来るだけのびのびと遊んでほしいと思い、毎日の工夫もしています。おしゃべりも賑やかになっていて「オッカサーン」（岡さん）「ジュンゴン」（純子さん）などと職員の名前を呼ぶかわいい声が、事務所に聞こえてきます。
私たちは「先生」と呼んでいただいていません。保育園の創立時〝教える立場の先生ではなく、自分のお家に居るような雰囲気を大切にしたい〟ということから〝さん付け〟で呼んでいただくようになったと聞いています。今年度も会議で〝さん付け〟がいいねと確認しました。主体的に育つ子どもを真ん中にして、保護者の方も私たちも皆で育ちあう場所になりたいなあと思うのです。　　園長　浦山恵美子

今月のねらい

★０歳児ひよこ組★

- 体調や気温の変化に留意し一人ひとりの健康状態に合わせて生活リズムを整え心地よく過ごせるようにする
- 室内外で十分に体を動かしたり、探索活動を楽しむ

★1 歳児りす組★

- 夏の疲れが出やすいので、体調の変化に留意し健康に過ごす
- 友だちの真似をしたり片言の会話を楽しみ、お友だちと関わろうとする

★2 歳児うさぎ組★

- 身の回りの事を自分でしようとしている事を見逃さず気持ちを認めたり、援助してできた喜びが味わえるようにする
- 秋の自然に触れ、体を動かして遊ぶ

今月の予定

１５日（水）　身体計測
１６日（木）　避難訓練

♫りす組保育室の紹介で～す♫

ままごとコーナーです。
その後ろに食事コーナーがあります。

手先の遊びコーナーです。
自分で選んで遊べるようにしています。一人ひとりがじっくり遊べるように一人用サークルも用意しています。（段ボール製ですが・・・）

つもり遊びのコーナーです。
ネコは一人ひとりのマークがついています。右奥は手先の遊びコーナー、左は絵本コーナーです。

こちらのQRコードから保育園のページ・おたよりをご覧になれます。

小規模保育園手をつなご石神井台は、「特定非営利活動法人手をつなご」が運営を行っています。

子どもの様子

★　今月は湯水遊びの様子です　★

★ひよこ組

・初めての湯水遊びは浴室でたらいにお湯をはり、玩具を浮かべて遊びました。最初はどの子も「？」「なんだ？」という表情。保育士が玩具でパシャパシャ・チョロチョロと遊ぶ様子を見ると、手をたらいに入れたり洋服を着たまま身を乗り出してたらいに入って行こうとしたり三人三様でした。慣れてくるとダイナミックに湯面をバシャンバシャン。顔にかかってもなんのそのと楽しんだり、カップでお湯をチョロチョロと汲み流したりして楽しそうでした。

★りす組

・暑い日に湯水遊び。最初は何をするのかなとドキドキ顔だった子ども達も湯水に少し触れると大喜び！顔にかかっても「キャッキャ」と笑っています。たらいに沢山浮かべたお魚たちが大好きで、網ではなくバケツでざばーんと生け捕り？にしています。一人が、お魚の穴から入り込んだ水をピュッピュと押して飛ばし始めるとほかの子も真似をして楽しそうでした。

★うさぎ組

・湯水遊びが大好きなうさぎ組。「お水しに行こう！」と声を掛けると目がキラリ☆彡　遊んでいた玩具を急いで片づけます。お気に入りはスプレー。水は自分で入れられるのですが、ヘッドがうまくはまらず「やってー」と差し出しながら、全身で保育士をせかしています。みんなの手の力が強くなり、片手や両手でスプレーができるようになりました。お友だちとかけ合ったり、段ボールに火を描いて消火ごっこをしたり、数字の的に向けてかけたりして遊んでいました。

気を付けてください　流行性疾患（登園時には登園許可書または感染症届出書が必要です）

手足口病

名前の通り、手のひら・足の裏・口の中に米粒くらいの大きさの発疹や水泡ができます。お尻や皮膚の柔らかいところにもでたり、痛みやかゆみを伴い、発熱することもあります。一度かかるとそのウイルスに対する免疫はできますが、原因ウイルスが複数あるため何度もかかることがあります。

とびひ（伝染性膿痂疹）

虫刺されや湿疹を汚れた爪でひっかくと、傷口に細菌が感染してとびひになりやすくなります。水ほうができたり、赤くジュクジュクし、ただれた状態が見られたら、ガーゼ等で覆って受診しましょう。かゆみも強く、掻いて傷の液が付くとどんどん広がってしまいます。爪は曜日を決めて切るといつもきれいに保てます。

RS ウイルス感染症

秋から冬にかけて流行し、２歳までにはほぼ１００％感染するとも言われています。発熱・鼻水・咳などの症状が出ます。感染力が強く、何度も感染と発病を繰り返します。今年の夏は大流行しました。（近年では夏から秋・冬までの流行が見られるようです）流行の兆しがあるときにはお知らせします。

りんご病

ウイルスが原因の「伝染性紅斑」という感染症です。頬がリンゴのように赤くなり盛り上がります。風邪のような症状がでることもあります。症状が出た時には感染力はありません。

小さいお子さんを育てていると心配な事ばかりですね。いつでもご相談ください。連携園の看護師さんにも相談できます。